

みなとみらい21中央地区52街区開発事業計画 計画段階配慮書

横浜市環境影響評価審査会における質問等に対する事業者見解(補足資料)

■質問等

1 横浜市環境影響評価条例における地域冷暖房プラントの扱いについて (配慮書 p.17)

1.3.7 熱源計画には「※3：本事業で設置する地域冷暖房プラントは、工場立地法の特定工場に該当する可能性はありますが、横浜市環境影響評価条例の対象事業規模に該当しないため、条例アセスの対象外です。」という説明文があり、確かに地域冷暖房プラント単体では条例対象外ですが、本事業計画の一部を構成するものでありミスリーディングとならないように当該※3の記述を訂正してください。

2 帷子川水系の洪水ハザードマップについて (配慮書 p.96)

図2.2-29(2)中のオレンジ斜線で示されている区域について、凡例がないので説明してください。

3 配慮書のその他訂正について

配慮書の記載全般について、整合性を確認してください。

■事業者見解

上記「1」について

配慮書 p.17の※3について、訂正いたします。

(事業者見解資料：1.横浜市環境影響評価条例における地域冷暖房プラントの扱いについて)

上記「2」について

オレンジ色の斜線は「家屋倒壊等氾濫想定区域」を意味します。

(事業者見解資料：2.帷子川水系洪水ハザードマップについて)

上記「3」について

上記「1」「2」の他、以下の内容を訂正します。

- (1) 図2.2-29(1)帷子川水系の洪水ハザードマップ(計画規模)の凡例において、「浸水のおそれのある区域」を削除、「浸水深のめやす」を訂正、「高潮警戒区域」を追加。
- (2) 図2.2-29(2)帷子川水系の洪水ハザードマップ(想定最大規模)の凡例において、「浸水のおそれのある区域」を削除、「浸水深のめやす」を訂正、「家屋倒壊等氾濫想定区域」、「高潮警戒区域」を追加。
- (3) 上記(1),(2)に伴い、計画段階配慮書第93頁、第111頁、第114頁を訂正。

(事業者見解資料：3.帷子川水系の洪水ハザードマップに関する本文について)

みなとみらい 21 中央地区 52 街区開発事業計画 計画段階配慮書

環境影響評価審査会 指摘事項に対する事業者見解資料

環境影響評価審査会における計画段階配慮書の指摘事項を受け、今後、提出する資料については、御指摘を踏まえた内容に訂正いたします。

1. 横浜市環境影響評価条例における地域冷暖房プラントの扱いについて

「横浜市環境影響評価条例における地域冷暖房プラントの扱い」に関する注釈文を次に示すとおり訂正いたします。

訂正箇所	訂正前	訂正後
計画段階配慮書 p.17 ※3	本事業で設置する地域冷暖房プラントは、 <u>工場立地法の特定工場に該当する可能性はありますが、横浜市環境影響評価条例の対象事業規模に該当しないため、条例アセスの対象外です。</u>	本事業で設置する地域冷暖房プラントは、 <u>「工場立地法第6条第1項に規定する特定工場」に該当しないため、横浜市環境影響評価条例の対象となる事業の種類「工場及び事業場の建設（特定工場の新設、増設）」には当てはまりませんが、本事業により設置するものであるため、必要な計画段階配慮は実施します。</u>

2. 帷子川水系の洪水ハザードマップ（想定最大規模）について

下記に示す図面の凡例に誤りがありましたので、訂正いたします。

（訂正する図面）

図 2.2-29(2) 帷子川水系の洪水ハザードマップ（想定最大規模）

【訂正箇所】

- ・図の赤斜線は、『堤防決壊等に伴う氾濫流や河岸浸食により家屋が倒壊・流出するおそれがあり、屋内での退避ではなく、早期の立ち退き避難が必要な区域』である「家屋倒壊等氾濫想定区域」を示しています。浸水の恐れのある区域とは別物であるため、記載していませんでしたが、洪水が発生した場合に起こり得る災害の一つであるため、今回の訂正に併せて凡例を追記しました。

3. 配慮書のその他訂正について

(1) 帷子川水系の洪水ハザードマップ（計画規模）の凡例について

配慮書の精査の結果、図面の凡例に誤りがありましたので、訂正いたします。

(訂正する図面)

図 2.2-29(1) 帷子川水系の洪水ハザードマップ（計画規模）

【訂正箇所】

- ・凡例の“浸水のおそれのある区域”を削除しました。
- ・凡例の“浸水深のめやす”の表記を訂正しました。
- ・図の青斜線（みなとみらい一丁目の東側など）は、『台風や発達した低気圧によって海面が異常に高くなり、海水が護岸を越えたり高い波による越波が生じて、浸水するおそれがある区域』である「高潮警戒区域」を示しています。浸水の恐れのある区域とは別物であるため、記載していませんでしたが、洪水が発生した場合に起こり得る災害の一つであるため、今回の訂正に併せて凡例を追記しました。

(2) 帷子川水系の洪水ハザードマップ（想定最大規模）の凡例について

図面の凡例に誤りがありましたので、訂正いたします。

(訂正する図面)

図 2.2-29(2) 帷子川水系の洪水ハザードマップ（想定最大規模）

【訂正箇所】

- ・凡例の“浸水のおそれのある区域”を削除しました。
- ・凡例の“浸水深のめやす”の表記を訂正しました。
- ・図の青斜線（みなとみらい一丁目の東側など）は、『台風や発達した低気圧によって海面が異常に高くなり、海水が護岸を越えたり高い波による越波が生じて、浸水するおそれがある区域』である「高潮警戒区域」を示しています。浸水の恐れのある区域とは別物であるため、記載していませんでしたが、洪水が発生した場合に起こり得る災害の一つであるため、今回の訂正に併せて凡例を追記しました。
- ・図の調査区域内に「5.0m 以上～10.0m 未満」の浸水の恐れのある区域が含まれていたため、凡例を追記しました。

(3) 帷子川水系の洪水ハザードマップに関する本文について

「図 2.2-29(2) 帷子川水系の洪水ハザードマップ (想定最大規模)」において、みなとみらい 21 中央地区内で浸水想定区域が確認されたため、併せて本文を次に示すとおり訂正いたします。

訂正箇所	訂正前	訂正後
計画段階配慮書 p.93 第 1 段落	計画区域に近接する帷子川水系河川の「洪水ハザードマップ※ ¹ 」(横浜市、平成 30 年 11 月)は図 2.2-29(1)~(2)に示すとおりであり、 <u>計画区域を含めたみなとみらい 21 中央地区は</u> 、計画規模※ ² 及び想定最大規模※ ³ において「浸水のおそれのある区域」には含まれていません。	計画区域に近接する帷子川水系河川の「洪水ハザードマップ※ ¹ 」(横浜市、平成 30 年 11 月)は図 2.2-29(1)~(2)に示すとおりであり、 <u>計画区域及びその周辺は</u> 、計画規模※ ² 及び想定最大規模※ ³ において「浸水のおそれのある区域」には含まれていません。
計画段階配慮書 p.111 第 3 段落	計画区域を含めたみなとみらい 21 中央地区は、帷子川水系河川の「洪水ハザードマップ」によると、 <u>計画区域を含めたみなとみらい 21 中央地区は</u> 、計画規模及び想定最大規模において「浸水のおそれのない区域」に属しています。	計画区域及びその周辺は、帷子川水系河川の「洪水ハザードマップ」によると、計画規模及び想定最大規模において「浸水のおそれのない区域」に属しています。
計画段階配慮書 p.114 災害の状況 3 つ目	・帷子川水系河川の「洪水ハザードマップ」によると、 <u>計画区域を含めたみなとみらい 21 中央地区は</u> 、計画規模及び想定最大規模において「浸水のおそれのある区域」には含まれていません。	・帷子川水系河川の「洪水ハザードマップ」によると、 <u>計画区域及びその周辺は</u> 、計画規模及び想定最大規模において「浸水のおそれのある区域」には含まれていません。

■参考

高速神奈川 1 号横羽線の東側において、3.0m 未満の浸水が想定されています。

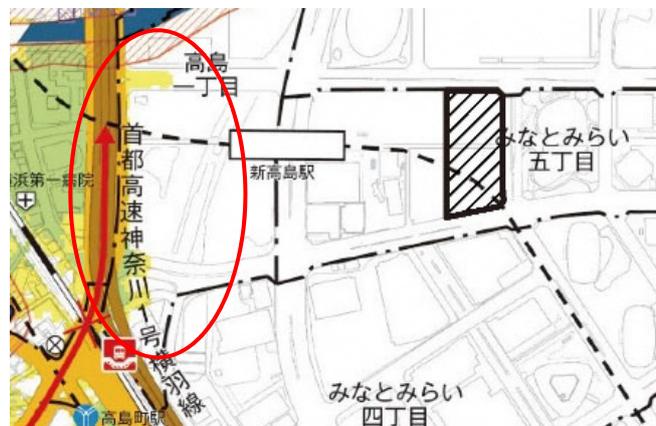
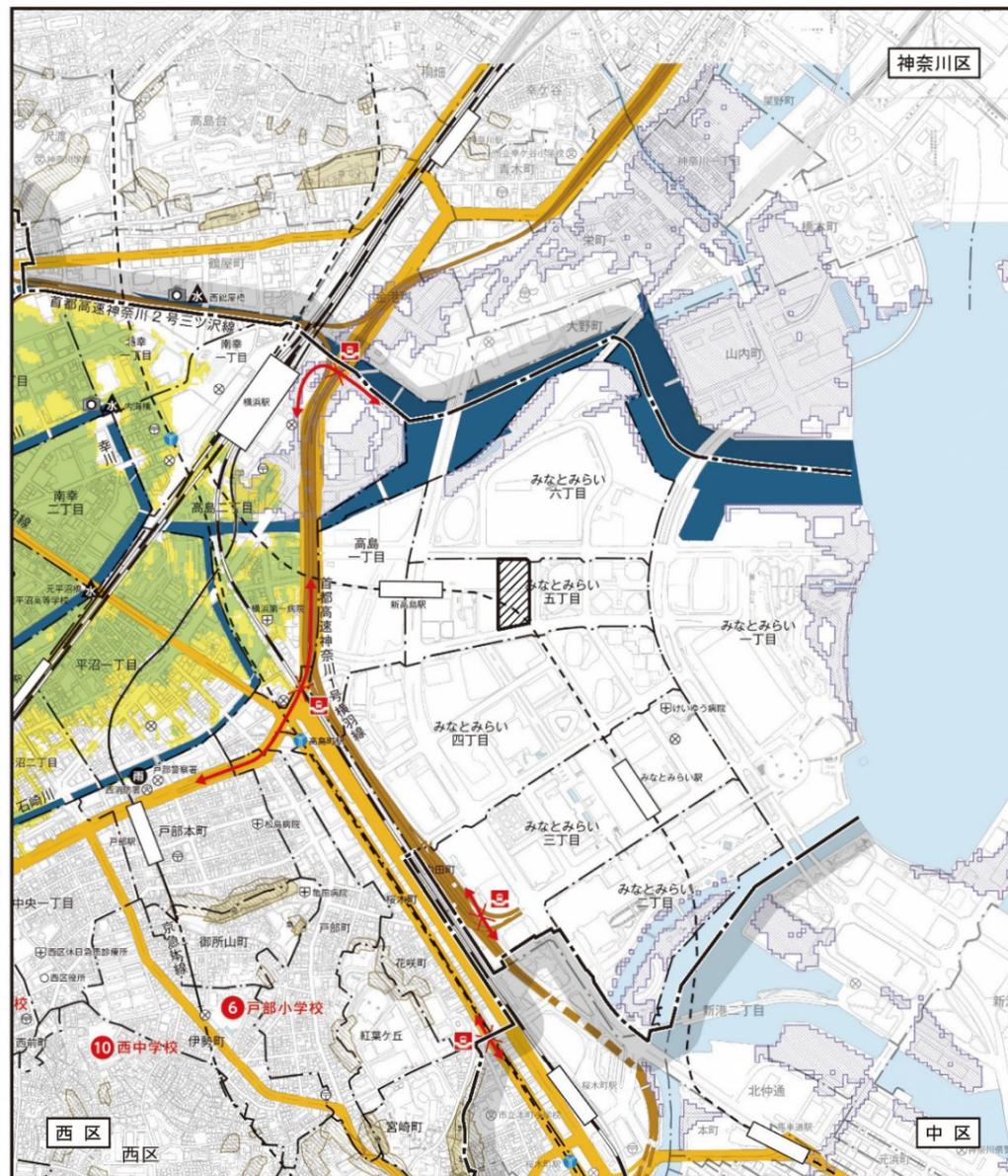


図 2.2-29(2) 帷子川水系洪水ハザードマップ (想定最大規模) の拡大図

訂正箇所

計画段階配慮書 p.95

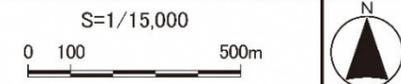
訂正前



- 凡例**
- 計画区域 (Hatched box)
 - 区界 (Dashed line)
 - 帷子川水系 (Blue line)
 - 浸水のおそれのある区域 (Blue hatched box)
 - 浸水想定区域 (Red dashed box)
 - 1.0m以上2.0m未満 (Light blue)
 - 0.5m以上1.0m未満 (Green)
 - 0.5m未満 (Yellow)

資料：「西区洪水ハザードマップ」(横浜市、平成30年11月)

図2.2-29(1) 帷子川水系の洪水ハザードマップ (計画規模)



この地図の作成にあたっては、横浜市発行の1/2,500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第9108号)

訂正後



- 凡例**
- 計画区域 (Hatched box)
 - 区界 (Dashed line)
 - 帷子川水系 (Blue line)
 - 浸水のおそれのある区域 (Blue hatched box)
 - 浸水想定区域 (浸水深のめやす) (Red dashed box)
 - 3.0m以上5.0m未満 (Light blue)
 - 0.5m以上3.0m未満 (Green)
 - 0.5m未満 (Yellow)
 - 高潮警戒区域 (Purple hatched box)

資料：「西区洪水ハザードマップ」(横浜市、平成30年11月)

図2.2-29(1) 帷子川水系の洪水ハザードマップ (計画規模)



この地図の作成にあたっては、横浜市発行の1/2,500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第9108号)

訂正箇所

計画段階配慮書 p.96

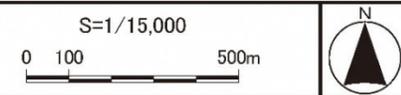
訂正前



- 凡例
- 計画区域
 - 区界
 - 帷子川水系
- (浸水想定区域)
- 1.0m以上2.0m未満
 - 0.5m以上1.0m未満
 - 0.5m未満
 - 浸水のおそれのある区域

資料：「西区洪水ハザードマップ」(横浜市、平成30年11月)

図2.2-29(2) 帷子川水系の洪水ハザードマップ (想定最大規模)



この地図の作成にあたっては、横浜市発行の1/2,500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第9108号)

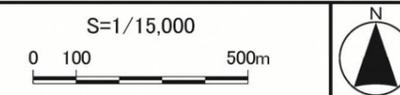
訂正後



- 凡例
- 計画区域
 - 区界
 - 帷子川水系
- (浸水想定区域 (浸水深のめやす))
- 5.0m以上10.0m未満
 - 3.0m以上5.0m未満
 - 0.5m以上3.0m未満
 - 0.5m未満
- 家屋倒壊等氾濫想定区域
 - 高潮警戒区域

資料：「西区洪水ハザードマップ」(横浜市、平成30年11月)

図2.2-29(2) 帷子川水系の洪水ハザードマップ (想定最大規模)



この地図の作成にあたっては、横浜市発行の1/2,500地形図を使用しています。(横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第9108号)